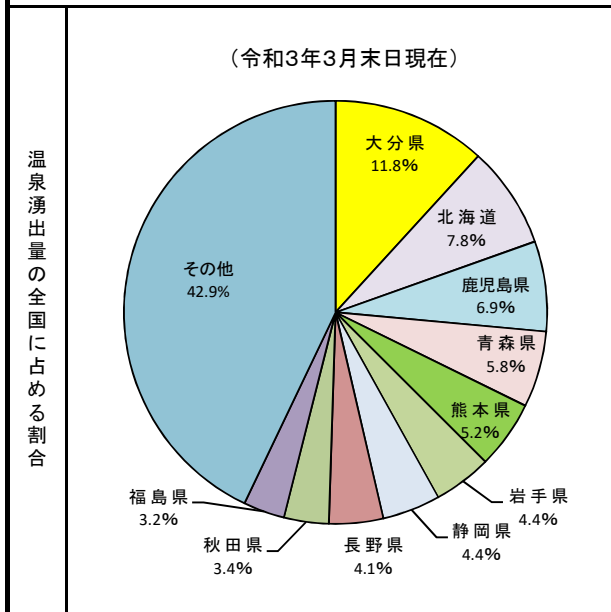


# 21. 温泉湧出量

—令和2年度—

都道府県	指標値(kl/分)	順位	(kl/分)
44 大分県	298.4	1	
01 北海道	197.6	2	
46 鹿児島県	174.5	3	
02 青森県	147.5	4	
43 熊本県	132.0	5	
03 岩手県	112.5	6	
22 静岡県	112.5	7	
20 長野県	105.1	8	
05 秋田県	86.6	9	
07 福島県	79.9	10	
21 岐阜県	68.8	11	
15 新潟県	66.0	12	
09 栃木県	61.3	13	
30 和歌山県	58.5	14	
10 群馬県	56.7	15	
40 福井県	53.4	16	
28 兵庫県	48.6	17	
24 三重県	46.6	18	
06 山形県	46.2	19	
19 山梨県	37.6	20	
34 広島県	34.2	21	
27 大石府	33.1	22	
17 富山県	31.8	23	
16 東京都	30.4	24	
13 神奈川県	30.3	25	
14 奈良県	30.2	26	
42 長崎県	28.1	27	
32 島根県	27.9	28	
35 山口県	26.1	29	
04 宮城県	25.7	30	
45 宮崎県	24.8	31	
08 茨城県	22.5	32	
41 佐賀県	22.0	33	
33 岡山県	21.9	34	
26 京都市	20.3	35	
31 鳥取県	20.1	36	
38 愛媛県	18.7	37	
23 愛知県	16.6	38	
11 埼玉県	14.7	39	
12 千葉県	13.4	40	
37 香川県	11.0	41	
25 滋賀県	10.4	42	
18 福井県	7.8	43	
36 徳島県	7.4	44	
29 奈良県	6.8	45	
47 沖縄県	5.0	46	
39 高知県	2.9	47	
全	2,534.1	-	



参考

○ 概要  
令和3年3月末日現在のオオイタ県の温泉湧出量は298.4kl/分で、全国の温泉湧出量の11.8%を占め、全国1位となつてい

○ 基礎データ(令和3年3月31日現在)

	大分県	全国
温泉湧出量(kl/分)	298.4	2,534.1
全国に占める割合(%)	11.8	-

摘要

○ 資料出所: 環境省「令和2年度温泉利用状況」  
 ○ 調査期日: 令和3年3月31日  
 ○ 調査周期: 毎年度  
 ○ 温泉湧出量: 温泉が源泉から単位時間当りに湧き出る量。1分間に源泉から採取できる量を測定したもの。多ければ多いほど湯量が豊富になる。温泉地の地形、源泉数、源泉の形式などによって左右される

\* 順位は数値の大きい方からつけています。